

# ウッドブラインド 50・ループ操作

ラダーコード

ループ操作 ギアが入っているので、大きなサイズでもラクラク操作。  
ループを長くすれば、高所の窓にも使えます。

50 mm幅 高級感のあるスラット幅。  
ウッドならではの質感を存分に楽しめるのも魅力です。

NEW



高さ調節機能付



ナチュラルウッドパランス



TW-4514 ライトブラウン

## 価格表

(単位:円)

幅(cm)	58 ~80	81 ~100	101 ~120	121 ~140	141 ~160	161 ~180	181 ~200
高さ(cm)							
50~80	32,200	35,600	38,900	42,600	44,800	47,700	52,100
81~120	36,600	39,100	43,500	50,200	53,400	57,400	62,800
121~150	40,900	46,600	52,000	57,800	62,100	67,100	73,600
151~180	43,400	49,600	55,500	61,900	67,000	72,500	79,500
181~200	45,300	52,100	58,400	65,300	70,800	76,800	84,400
201~230	49,600	57,400	64,900	73,000	79,400	87,100	96,900
231~250	52,200	60,700	68,700	77,400	83,700	92,000	101,800

※掲載価格はメーカー希望小売価格(消費税抜き)です。取付け費、工事費等は含まれておりません。

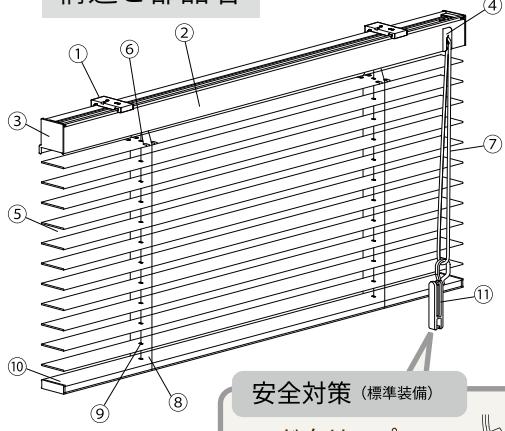
※ユーザー直送の場合は、別途運賃が生じます。

※ご注文は1cm単位でお受けいたします。※最大製作可能面積: 5m<sup>2</sup>

※高さ寸法は3cm程度の誤差が生じる場合がありますのでご了承ください。

詳しくは「製品仕上り高さの目安」をご確認お願いします。

## 構造と部品名



### 安全対策 (標準装備)

#### コードクリップ

コードを束ねる部品です。  
子どもの手の届かない位置で束ね、  
事故を防止する効果があります。



- |           |          |          |
|-----------|----------|----------|
| ①取付けブラケット | ⑤スラット    | ⑨昇降コード   |
| ②ヘッドボックス  | ⑥スラット押さえ | ⑩ボトムレール  |
| ③ボックスキャップ | ⑦操作コード   | ⑪コードクリップ |
| ④コードゲート   | ⑧ラダーコード  |          |

## 部品仕様

部品名	材質	カラー
取付けブラケット	ステンレス合金・樹脂成形品	樹脂部: クリア
ヘッドボックス	バスウッド材 + アルミ押し型材	スラットカラーと同系色
スラット	バスウッド材	6色
ボトムレール	バスウッド材	6色
昇降コード・ラダーコード	化学繊維	スラットカラーと同系色

## コード本数

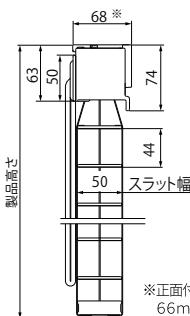
製品幅	昇降コード	ラダーコード
58~80cm	2本	2本
81~130cm		3本
131~160cm		4本
161~200cm	3本	5本

## ブラケット個数

製品幅	個数
58~130cm	2個
131~180cm	3個
181~200cm	4個

## 各部寸法と製品重量

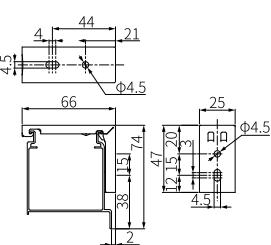
### 製品寸法



※正面付けの場合は、ブラケットキャップを使わない場合、66mmになります。

単位:mm

### ブラケット寸法



### 操作コード長さ

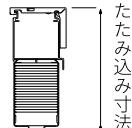
製品高さ(cm)	操作コード長さ
50~120	80cm
121~140	100cm
141~160	120cm
161~180	140cm
181~200	160cm
201~220	180cm
221~250	200cm

※操作コードの長さは、1cm単位でご指定もできます。

### たたみ込み寸法

ブラインドを一番たたみあげた状態の寸法で、カーテンボックスの高さなどを計算するのに使います。下記の式で計算できます。

$$\text{製品高さ(mm)} \times \frac{78}{1000} + 81(\text{mm})$$



### 製品重量

$$(\text{製品幅} \times 1.2) + (\text{製品幅} \times \text{製品高さ} \times 1.6) [\text{kg}]$$

## 製品仕上り高さの目安

実際の製品仕上り高さは、発注寸法の高さに対して下表のようになります。  
※製品の特性上、誤差が生じます。

製品高さを決める際にはご留意ください。

※ループ操作の製品には下部に高さ調整機能があり、ラダーコード1ピッチ分高さを短く調整できます。

発注寸法高さ (単位: cm)	製品仕上がり 高さ
50 ~ 53	53cm
54 ~ 58	58cm
59 ~ 62	62cm
63 ~ 66	66cm
67 ~ 71	71cm
72 ~ 75	75cm
76 ~ 80	80cm
81 ~ 84	84cm
85 ~ 88	88cm
89 ~ 93	93cm
94 ~ 97	97cm
98 ~ 102	102cm
103 ~ 106	106cm
107 ~ 110	110cm
111 ~ 115	115cm
116 ~ 119	119cm
120 ~ 124	124cm

発注寸法高さ (単位: cm)	製品仕上がり 高さ
125 ~ 128	128cm
129 ~ 132	132cm
133 ~ 137	137cm
138 ~ 141	141cm
142 ~ 146	146cm
147 ~ 150	150cm
151 ~ 154	154cm
155 ~ 159	159cm
160 ~ 163	163cm
164 ~ 168	168cm
169 ~ 172	172cm
173 ~ 176	176cm
177 ~ 181	181cm
182 ~ 185	185cm
186 ~ 190	190cm
191 ~ 194	194cm
195 ~ 198	198cm

発注寸法高さ (単位: cm)	製品仕上がり 高さ
199 ~ 203	203cm
204 ~ 207	207cm
208 ~ 212	212cm
213 ~ 216	216cm
217 ~ 220	220cm
221 ~ 225	225cm
226 ~ 229	229cm
230 ~ 234	234cm
235 ~ 238	238cm
239 ~ 242	240cm
243 ~ 247	247cm
248 ~ 250	251cm

# 操作方法

## 【ループ操作】昇降操作・開閉操作

1本のループ(コード)を操作することにより、ブラインドの昇降・スラットの角度調整ができます。

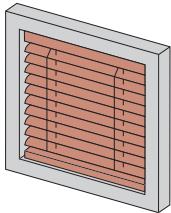
①のコードを引くと、スラットの上面が回転して室内に向き、そのまま引き続けるとスラットが上昇します。

②のコードを引くと、スラットの上面が回転して室外に向き、そのまま引き続けるとスラットが下降します。



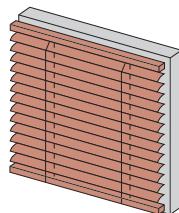
# 採寸方法

## 【天井付け】窓枠内に取付ける場合



窓枠内の上部、中部、下部を採寸し、一番小さい寸法から1cm程引いてください。

## 【正面付け】窓枠を覆う場合



窓枠外の上部、中部、下部を採寸し、一番大きい寸法以上を製品サイズとしてください。

## カーテンボックス（ブラインドボックス）に取付ける場合

製品の高さ寸法は、カーテンボックス（ブラインドボックス）の内側上部から測ってください。  
ブラインドボックスをお作りになる場合は、下記の点にご留意ください。

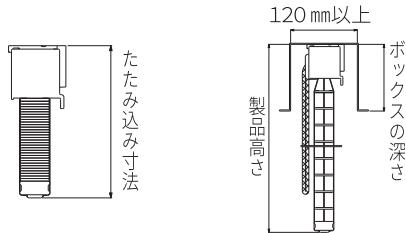
### [ボックスの幅]

ポール操作の場合は70mm以上、ループ操作の場合は120mm以上

### [ボックスの深さ]

ブラインドのたたみ込み寸法より多少余裕を持たせてください。

たたみ込み寸法は、「たたみ込み寸法計算式」(下記)より算出してください。



■ウッドブラインド 50  
製品高さ (mm)  $\times \frac{78}{1000} + 81$  (mm)

■ウッドブラインド 50 (ラダーテープ)  
製品高さ (mm)  $\times \frac{87}{1000} + 90$  (mm)

■ウッドブラインド 35  
製品高さ (mm)  $\times \frac{111}{1000} + 81$  (mm)

■ウッドブラインド 25  
製品高さ (mm)  $\times \frac{159}{1000} + 80$  (mm)

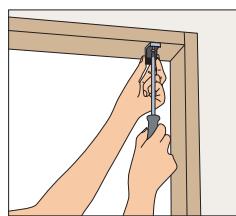
※高所に取付ける場合など、標準の操作コード(ループ操作)、チルトポール、昇降コード(ポール操作)では短い場合がございます。製品仕様ページよりご確認のうえ、必要に応じてご指定ください。

# 施工方法

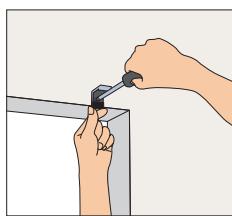
## 1. ブラケットの取付け

●ブラケットの取付け方法は「天井付け」と「正面付け」があります。

天井付けの場合

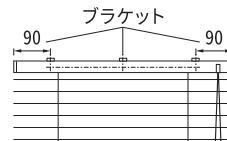


正面付けの場合



ループ操作

①ブラケットを製品両端部から90mmの位置にビスで取付けます。※ブラケットが3個以上ある場合は、両端から間隔が均等になるように取付けてください。



②取付け後、ブラケットが確実に固定されていることを確認してください。

## 2. 製品の取付け（窓枠などに取付ける場合）

●取付け前にスラットを約10cm下げ、ヘッドボックスをつかめるように（ヘッドボックスとスラットの間に指が通るように）しておいてください。

- ①ヘッドボックスを両手で持ち、取付けたブラケットのツメに引っ掛けください。
- ②ヘッドボックスをブラケットのツメに引っ掛けた状態で、左右の位置決めをしてください。
- ③ヘッドボックスを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押し上げてください。
- ④全てのブラケットにヘッドボックスが確実に固定されていることを確認してください。

